



基本的な手話を覚えよう 連載 vol.59

今回は「歌舞伎文化公園」と都道府県の「福岡」を紹介します

「歌舞伎文化公園」



指文字
「え」

右手：目の高さ
左手：肩の高さ

歌舞伎

両手を指文字「え」の形にし、右掌を後ろ向き、左掌を前向きに構え、掌の向きを右掌を前、左掌後ろに変える。



文化



両手の親指のつけ根で組み合わせ、前後を組み替える

公園

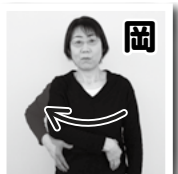


①両手の人差し指を斜め上に向ける（「公」の漢字）



②右手の掌を下に向け、前方へ水平円を描く

福岡



「福」：右手の親指と4指で顎を撫で下ろしながら下へ5指を閉じる

「岡」：指先を下に向けやや曲げた右手4指を、腹の左側から右側へ移動する

手話動画で 更に分かりやすく解説

より分かりやすくお伝えするため手話動画を作成し町ホームページ・YouTubeにアップしました。ぜひご覧下さい。

■QRコードを読み取り町ホームページにアクセス→

町福祉支援課福祉係 ☎ 055-272-1106



人権擁護委員の紹介

人権擁護委員は、あなたのまちの気軽な相談相手です。

人権擁護委員は、町民の基本的な人権が侵害されないように絶えず監視し、侵害があったときはその相談相手となり適切な救済を図ります。人権擁護委員は地域住民で人格識見が高く、広く社会の実情に通じ、人権擁護に理解のある人を市町村長が推薦し法務大臣が委嘱した方々です。

本町の人権擁護委員

（4月1日現在）

- 塩島 明美（大塚）
- 望月 良美（三軒）
- 島田三貴子（上野）
- 小林 明夫（高田）
- 齋藤 和樹（黒沢）
- 小林 巖（山保）
- 久保 欣史（市川大門）
- 遠藤 玲詩（落居）
- 岡田 妙子（岩間）
- 網倉きぬ子（葛籠沢）

※人権擁護委員の芦沢祐子さん（市川大門）が3月31日付けで任期満了により退任され、後任として4月1日より久保欣史さん（市川大門）が就任されました。

特設人権相談所

を開設します

6月1日は「人権擁護委員の日」です。これに伴い「特設人権相談所（困りごと何でも相談所）」を次のとおり開設します。相談は無料で難しい手続きもいりません。秘密は固く守られます。

【日時】6月1日（火）午前10時～午後3時

【場所】▷三珠総合福祉センター1階小和室▷市川三郷町役場2階会議室2▷六郷町民会館2階小会議室

【相談内容】いじめ、体罰、差別問題、近隣のもめごと など

【担当者】地元人権擁護委員

【問い合わせ】町町民課町民係 ☎ 055-272-1105

行政相談委員の紹介

行政相談委員は、まちの身近な相談相手です。

木村 亮さん

（三珠、市川地区）

加藤秀次さん

（六郷地区）

上記のお2人が令和3年4月1日付けで、総務大臣より市川三郷町の行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、行政相談委員法に基づいて、総務大臣が民間の有識者に行政相談の受け付けなどの業務を委嘱し、地域住民の身近なところで行政相談窓口を開いております。山梨県内では、27市町村に71人の行政相談委員が配置され、それぞれの担当市町村内で相談を受け付けています。

行政相談員は、毎月定例行政相談所を開設しておりますので、お気軽にご相談下さい。開催日は10ページの「今月の各種相談」でご確認下さい。

ストップ 不法電波

総務省では、6月1日から10日までを「電波利用環境保護周知啓発強化期間」として、電波を正しく利用していただくための周知・啓発活動及び不法無線局の取締りを強化しています。電波は暮らしの中で欠かせない大切なものです。電波のルールはみんなで守りましょう。

関東総合通信局

●不法無線局による混信・妨害 ☎ 03-6238-1939

●テレビ・ラジオの受信障害 ☎ 03-6238-1945

町では、次のとおり町営・町有住宅の入居者を募集します。

■町営富士見住宅（富士見地区）
・高齢者世帯向け住宅

【募集戸数】1戸（1DK）
【建築年】平成18年

【家賃】前年の所得を基に計算（参考）15,000円～39,900円

【入居資格】▽60歳以上の高齢者の方▽公営住宅法の規定による収入基準以下であること▽現在、他の公営住宅に入居していないことなど

【選考方法】市川三郷町営住宅設置及び管理条例の規定による

■町有住宅市川団地（富士見地区）
【募集戸数】2戸（2K）
【建築年】昭和47年

【家賃】月額15,000円

【入居資格】▽住宅に困窮している方▽町税などの滞納が無く独立の生計を営む方など

【選考方法】市川三郷町有住宅設置及び管理条例の規定による

……………以下共通事項……………

【募集期間】5月12日（水）～5月25日（火）（平日午前8時30分～正午・午後1時～5時）※入居は6月上旬から

【申込方法】必要書類に所要事項を記入し、本人または申し込み事情を詳しく説明できる方が町まちづくり推進課まで持参して下さい。

【問い合わせ】町まちづくり推進課住宅係 ☎ 055（272）1136

介護職員初任者研修講座

県母子家庭等就業・自立支援センター

ひとり親家庭等の自立と生活の一層の安定を目的とし、母子・父子家庭、寡婦の方を対象に介護職員初任者研修講座を開催します。格安の料金で資格取得できる機会です。ふるって、ご応募下さい。

【対象者】県内在住の母子家庭の母、父子家庭の父、ひとり親家庭の子（20歳未満、寡婦の方）

【研修期間】6月5日～12月4日の原則毎週土曜日。午前9時30分～午後4時30分。

※全時間受講しないと試験は受けられません。

※休んだ方は補講を受けていただきます。（補講代1時間 1,000円）

【実施場所】県母子・父子福祉センター

こころもからだもリラックス 健康太極拳

5/22（土）

午後1時30分～3時

太極拳は年齢・性別を問わず、健康状態や体力に応じて無理なくできます。心身をリラックスさせ、健康維持に繋がります！

【場所】町生涯学習センター（ifセンター）体育館

【定員】50名（参加無料・どなたでも参加できます。）

【講師】渡邊洋子さん（NPO法人日本健康太極拳協会 山梨県支部理事、準師範）

【申し込み】TEL・FAXまたはメールでびゅあ峡南まで

町生涯学習課でも TEL・FAX 受付可

山梨県立男女共同参画推進センターびゅあ峡南 ☎ 0556-64-4777

FAX0556-64-4700 Mail: pure-kyonan@yamanashi-bunka.or.jp

町生涯学習課 ☎ 055-272-6094 FAX055-272-3813



木造住宅 無料耐震診断実施中！

町では、次に該当する木造住宅を対象に専門家による無料耐震診断を行っています。この機会に受診してみませんか。

対象となる住宅

- ・昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅
- ・2階建以下、長屋及び共同住宅以外
- ・診断希望の建物が申請者所有で町内にあり、居住している
- ・同じ所有者または同じ建物が以前にこの診断を受けていない
- ・併用住宅の場合、住宅部分の面積が過半
- ・診断を希望する住宅の延床面積が300㎡以下

申し込み方法

町ホームページ掲載の申込書をダウンロードし、まちづくり推進課に提出または、窓口での申請
※申し込み順に受け付けますが、診断可能件数に限りがあります。希望者はお早めにお申し込み下さい。

※耐震診断の結果による耐震改修等に、補助金制度の利用が可能です。

町まちづくり推進課都市計画係
☎ 055-272-1136



クイズに答えて記念品をゲット!

正解者の方に抽選で記念品を差し上げます。(5名まで)
(記念品は月によって内容が変わる場合があります。ご了承ください)

※必要事項が明記されていない場合は、対象からはずさせていただきます

広報いちみちかど
クイズ

《問題》
～ヒントは広報紙の中に～
右の写真の指文字は次のうちどれでしょうか?

- ① う
② え
③ お

ハガキまたはメールで、クイズの答え、住所、氏名、ペンネーム、年齢、電話番号、広報の感想や町への意見を書き
〒409-3601 市川三郷町市川大門1790-3 市川三郷町役場総務課広聴広報係までご応募下さい。

ims1790
@town.ichikawamisato.
yamanashi.jp
【締切】5月14日必着



対応する携帯電話などで読みとると、
本町のメールアドレスを表示します

■先月号の答え

2021年子どもの読書週間標語「いっしょに〇〇〇、いっぱいよう」は何が入るのでしょうか?の答えは「①よう」が正解でした。おめでとうございます。次の方が当選されました。記念品をお贈りします。
「ととみみママ」さん、「にゃんこ先生大好き」さん、「ばあば」さん、「七瀬」さん、「花粉ひどい」さん

登校中の事故防止へ 登校時見守り活動

鰍沢警察署では4月14日、児童・生徒に対する交通事故防止や、ドライバーに対し、交通の危険への注意喚起を目的に、「郡農協前交差点」で児童の見守り活動を行いました。
当日は、堀内署長や久保町長、渡井教育長、町議会議員、市川三郷レンジャーの「どんどん」も登校を見守りました。



郵便局との包括連携協定締結 市川三郷町、黒沢郵便局、峡南郵便局、田富郵便局

町役場本庁舎において4月9日、町と日本郵便株式会社(黒沢郵便局、峡南郵便局、田富郵便局)は包括連携協定の締結を行いました。お互いが持てる資源を活用する中で、地域の見守り、道路損傷等の発見、職場体験などを通して、地域住民が安心して暮らせる社会の実現と地域経済の発展を目指します。



▲左から鈴木峡南郵便局長・久保町長
齋藤黒沢郵便局長・奈良田富郵便局長

ごかしきん
陛下下より
御下賜金
が下賜
されました

ひまわり保育園

御下賜金とは、天皇誕生日に合わせ優良な民間社会福祉事業施設や団体に対して、金一封を下賜されるものです。ひまわり保育園は1972年の開所以来、40年以上にわたり地域に開かれた保育園として、安定した運営や質の高い保育を実践してきたことなどが評価されました。峡南保健福祉事務所で行われた伝達式において志村園長は「これからも園児や地域のため、誠心誠意保育を続けていきたい」とあいさつしました。

ひまわり保育園

社協は、町民の皆さまと一緒に地域福祉活動を進めていきます。

町社会福祉協議会 ☎ 055-272-4179
FAX 055-230-3137

ボランティア連絡協議会を知っていますか?

ボランティア連絡協議会は、地域の中でボランティア活動を行う個人や団体等が中心となり、平成20年3月に町内のボランティア活動の推進を目的に開設された組織です。社協が事務局を担い、定期的に委員会等を開催し、各団体同士の情報交換や研修等を行い、ボランティア活動を通して、福祉のまちづくりの推進に努めています。

現在、ボランティア連絡協議会に29団体が登録しています。福祉や文化、まちづくり、子育て支援など活動分野は多岐にわたります。ボランティア活動に興味のある方、登録団体の活動の様子を知りたい方、新たに登録を考えている団体等があれば、社協までお問い合わせ下さい。



ボランティア連絡協議会の様子

入学おめでとう 町内小中学校入学式



いよいよ始まった新年度、町内小中学校では入学式が行われ新しい門出を祝いました。今年は小学生118人、中学生126人が入学。
市川中学校では、新入生を代表して北島水惺さんが「中学校では、責任と自覚ある行動が求められます。自分のことは自分で決めることができる人になりたいです。」とこれからの学校生活へ向け決意表明をしました。



上野小学校では、会場にたくさんの花が飾られ、新入生は先生から名前を呼ばれると、大きく手をあげて元気よく返事をすることができました。

合併以降2人目!



手話の意味は「I Love You」

鈴木麻実氏
町福祉支援課職員

手話通訳者
誕生

昨年12月に実施された手話通訳者認定試験において、市川地区在住で市川三郷町職員の鈴木麻実さんが手話通訳者試験(県認定の資格)に合格されました。

小椋英子さん、渡邊たまえさん、手話通訳者の塩脇徹さんに続き、本町出身の手話通訳者は4名となりました。

鈴木さんは、保健師として聞こえないご夫婦の子育てに関わらせてもらったことがきっかけで、聞こえない方の生活や手話に興味を持ち、手話を学び始めました。今後も、聞こえない方々の生活に寄り添い、一緒に活動が続けられる手話通訳者として、様々な場面で活躍が期待されます。

さんぽみち

地域の問題や情報をお寄せ下さい
町総務課広聴広報係 ☎ 055-272-1102



六郷小学校では、入学式が終わり、ほっと笑顔になる子や、ドキドキした表情の子など様々な表情が見られました。

善意ありがとうございます

■初老の記念として、卒業生から母校に寄贈がありました。

▷平成3年度上野小学校卒業生
代表 村松 昭彦 様

児童用テント2張(総額25万円相当)

▷平成3年度大塚小学校卒業生
代表 大島 洋様

キャスター付き大型テレビ1台、デジタルカメラ3台(総額22万円相当)

▷第48期初老記念行事実行委員会
会長 伊藤 文人 様

市川小学校にスタンド付き大型液晶テレビ1台(総額20万円相当)

市川中学校に電子黒板付プロジェクター1台(総額20万円相当)

■山梨県交通安全協会(鰍沢交通安全協会 杉山昌也会長)様より、新入学児童の交通安全に役立てていただきたいと町教育委員会に「反射材付きの手提げ」約140枚を寄贈していただきました。

(写真:4月2日 町長室)



こんにちは保健師です

習慣になりましたか？ 新しい生活様式

新型コロナウイルス感染症が日本で確認されてから約1年半が経ちます。人と集まる機会が減り、コミュニケーションの取り方も変わるなど私たちの生活は激変しました。

5月からは、新型コロナウイルスワクチンの接種が高齢者から開始され、感染症予防対策として期待されています。しかし、感染症は予防接種だけでは防ぐことはできません。基本的な感染症予防対策を行うこと、「新しい生活様式」の継続が必要です。

この機会に、もう一度ご自身の感染症対策を見直してみましょう。

新型コロナウイルスの感染経路は、手で触れたものを介して起こる『接触感染』と唾液などが飛びこすことで起こる『飛沫感染』と言われています。空気感染ではありませんが細かいウイルスが空気中に漂うことで感染リスクが高まることもわかっています。予防するためには、感染経路を考えた対策が必要です。

感染症予防対策のポイント

【3密の回避】

□会話や会食時、密接にならない。人との間隔は約2メートル。

□感染症対策をしているお店や場所を選ぶ。

□人が多く集まる場所を避ける、もしくは、滞在時間を短くする。

□屋内では1時間に2回程度換気をする。

【マスクの着用】

□マスクで鼻と口をしっかりと覆う。

□会話や会食をするときはマスクをする。

【手洗い・消毒】

□手洗いはこまめにする。30秒しっかり洗う。

□みんなが触る場所は、消毒薬で拭く。

【体調管理】

□毎日体温を測る。

□体調が悪い時（発熱・咳・頭痛・だるさ・下痢など）は、外出はしない。仕事は休む。

感染症を予防するには、基本を守ることが大事です。『新しい生活様式』を習慣にして健康な毎を送りましょう。（保健師・芦沢隆子）



～ 乳児・幼児健診 ～

■□■4カ月児・10カ月児健診

【とき・場所】5/11(火) 三珠健康管理センター

【対 象】令和2年7月、令和3年1月出生児

【持 ち 物】母子健康手帳、バスタオル、同封の問診票
同封のアンケート用紙（※4カ月児のみ）

■□■7カ月児・13カ月児健診

【とき・場所】5/26(水) 三珠健康管理センター

【対 象】令和2年4月、10月出生児

【持 ち 物】母子健康手帳、バスタオル、同封の問診票

■□■3歳児健診

【とき・場所】5/20(木) 三珠健康管理センター

【対 象】平成30年2月～4月出生児

【持 ち 物】母子健康手帳、問診票
尿スティック、同封のアンケート用紙

※新型コロナウイルス感染防止のため、受付時間を分けてさせていただきます。

※詳細は個別通知をご確認下さい。

対象日に都合がつかない方は、
いきいき健康課子育て支援係までご連絡下さい

～ 母子健康手帳の発行 ～

【と き】5/11(火)、26(水)

【場 所】三珠健康管理センター 1階和室

【受付時間】午前10時（時間厳守をお願いします）
※発行には1時間程度かかります。

【持 ち 物】印鑑、保険証、マイナンバーカードまたは通知カード、運転免許証などの身分が確認できる物
※原則、上記日程で本人に限り発行となります。

～ カンガルー(母親)学級 ～

■1回目 5/14(金)

妊娠中過ごし方、栄養について、母乳育児について、妊婦体操

■2回目 5/28(金)

お産の進み方と過ごし方、知って得する呼吸法、妊婦体操、
楽なお産のための妊娠体操とリラクゼーション法

■3回目 6/11(金)

出産について、赤ちゃんのお世話（スキンケアについて）、
産後のお母さん、赤ちゃんとの交流

【時 間】午後1時15分～（受付：午後1時～）

【場 所】三珠健康管理センター

【持 ち 物】母子健康手帳、筆記用具、1回目で渡すテキスト（動きやすい服装でお越し下さい）

【対 象】町内にお住まいの妊婦さん

※予約制 希望者はご連絡下さい。

乳がん無料クーポン券を使って 検診を受けましょう！！

乳がんは女性に1番多いがんで、40～50代をピークに発症や死亡が増加しています。

町では、今年度41歳になる女性に乳がん検診（マンモグラフィー検査）無料クーポンをプレゼントしています。

早期発見により治る可能性の高い病気のため、この機会にぜひ乳がん検診を受けましょう！！

対象者 昭和55年4月2日～
昭和56年4月1日生まれの方
実施期間 令和4年1月31日まで
（期間外は実費となります）

医療機関 町住民健診・指定医療機関のみ
※対象者には、4月末に通知しています。詳細をご確認下さい。

☎町いきいき健康課健康増進係 ☎ 0556-32-2114

令和3年度 市川地区 住民健康診断

【日 程】5月11日(火)～18日(火)
【場 所】生涯学習センター (if センター)
【持 ち 物】「健康診断のご案内」の封筒一式 保険証ほか
※特定健診を受ける扶養家族の方：特定健康診査受診券
※65歳以上の結核検診を受ける方：結核検診受診券
〈その他〉
町国保以外の医療保険加入者（本人）は、がん検診のみ受診可能です。

必ず指定日時にお越し下さい

※申し込みをしていない方、指定日時以外をご希望の方はいきいき健康課へご連絡下さい。
☎町いきいき健康課 ☎ 0556-32-2114 町民課 ☎ 055-272-1105

令和3年度 六郷地区・三珠地区 住民健康診断 申し込み

六郷地区・三珠地区の方を対象とした住民健診が9月から10月にかけて行われます。

申込書を5月中旬に発送しますので、ご記入の上提出してください。

※申込書は全員（受けない方も）提出して下さい。

「あなたの"心"健康ですか？」

新型コロナウイルス感染症の影響による仕事や生活の不安などから、ストレスを感じていませんか？ストレス状態が長く続くと、身体や心にさまざまな変化があらわれます。

ひとりだけで抱え込まず、ぜひご相談下さい。

市川三郷町こころの相談ダイヤル（相談専用）

☎ 0556-32-1300（平日：午前9時～午後5時）

「こころ」と「からだ」のお悩み相談会 5月25日(火)（完全予約制）

午前10時～11時30分

※場所は、お住まいの地域により要相談

※希望者は、前日までにご連絡下さい。

☎町いきいき健康課健康増進係

☎ 0556-32-2114